

第54回東京鶴翔同窓会 第1回実行委員会議事録

参加者

実行委員 95 回生：小山繁達、小田切良樹、渡邊真樹、斎藤由美、斎藤求、田代照子、細谷薫、本間俊介、大泉仁晴、菅原良（Web）

85 回生：河野晃、篠崎実（兼任）、上野嘉一、成澤平、富樫森、大泉正（兼任）

75 回生：丸田孝明、岡部次樹（兼任）

役員：坂田敬一、梅津準士、杉山恵子、坂田俊次、大泉正、今野りつ、篠崎実、鈴木良清（Web）

事務局：岡部次樹、杉山恵子（兼務）、石川康博、佐藤雄喜（Web）、

現場 23 名 + Web 3 名の 26 名参加

日時：4月13日(土) 14時00分～16時00分

場所：中央区立環境情報センター 6階洋室2

< 次 第 >

1. 開 会

第1回ということで85回の実行委員でもある大泉が進行をすることを伝えそのまま開会することを伝える。

2. 会長挨拶

季節のことに触れ、第54回の実行委員会が第1回から大勢の人数が集まったことに感謝、54回成功への期待を伝える。

3. 出席者自己紹介（初参加の方）

参加者全員が出身の小中学校と卒業回数、今回、実行委員になったことへの想いを一言ずつ話をする。

4. 第54回実行委員長挨拶

95回生の話し合いで小田切良樹氏が実行委員を引き受けてくれることになり、小田切氏より実行委員長としての挨拶がある。

5. 議 題

85回の大泉、95回的小山、小田切でWeb打ち合わせしたとの報告がある。

① 第54回実行委員会の体制について

小山（95回）より、実行委員会体制についての案が出される。

95回生はそれぞれ各委員会に所属することが決まったが、副実行委員長（75回、85回）、広告部会長（85回）、会報部会長（85回）を先輩方をお願いしたい理由などが話され、その方向で話し合われる。

結果的に75回生の副実行委員長は75回で話し合ってから後日報告することになり、85回生からの副実行委員長は中込真知子をお願いすることになる。

また、広告部会長は成澤平、会報部会長は河野晃になる。

☆体制の確認

○実行委員長：小田切良樹（95回）

○事務局長：古川学（95回）

事務局次長：菅原良（95回）

○会計：責任者 細谷（早坂）薫（95回）

補 佐 斎藤（小澤）由美（95回）、渡邊（五十嵐）真樹（95回）

○副実行委員長：75回生から1名、中込（小野）真知子（85回）、菅原良（95回）小山繁達（95回）

○広告部会

部会長：成澤平（85回）

部員：北野（太田）未知（95回）、大泉仁晴（95回）、大泉正（85回）

○会報部会

部会長：河野晃（85回）

部員：本間俊介（95回）、齋藤求（95回）、田代（福嶋）照子（95回）、篠崎実（85回）、
富樫森（85回）

○会場部会

部会長：小山繁達（95回）

部員：齋藤（小澤）由美（95回）、渡邊（五十嵐）真樹（95回）、上野嘉一（85回）、
丸田孝明（75回）

委員会顧問：岡部次樹（75回）、大泉正（85回）

② テーマについて

95回生で話し合ってきたテーマを小田切実行委員長から発表される。

- ・鶴南フォーエヴァー
- ・We love Tsurunan.
- ・鶴南 evolution!

が出され、『鶴南 FOREVER』、『鶴南ふおえばあ』『鶴南フォーエヴァー』等の評判がよく、書き方の表現についての意見が多く出される。副題として「～時を超えて未来へ～」を添えることも提案される。次回の実行委員会で決定することになる。

③ 総会までの活動スケジュールについて

次回の実行委員会までに、それぞれの委員会で53回との引継ぎ会をやることになり、本部事務局長の岡部氏に委ねる。

6. その他

(1) 次回以降の実行委員会スケジュールの調整

第1候補：5月11日午後2時から京橋区民館、第2候補：午前中に中央区立環境情報センター事務局次長の石川氏に委ねる。

6. 閉会

懇親会の参加者を確認。23名の内、22名が懇親会に参加することを確認して閉会となる。

以上